

市長会見やメディアを通して発信した情報の一部を紹介！

動きます、佐賀市。

NEWS LETTER | VOL.49

CloseUP

HYの新曲が彩る！ 「バルーンのまち」PR動画が完成

佐賀の空の原風景を、映像と音楽で届けます。

「バルーンのまち」の魅力を伝える新しい映像が完成しました。人気バンドHYの新曲『with you』が、1万人以上の子どもたちが空を飛んだ搭乗体験や、気球が舞う佐賀の日常を彩ります。

メロディを聞けば、佐賀の原風景が心に浮かぶ。そんな「音の風景」が街全体に広がり、日々の暮らしをいっそう誇らしく、大切なものに変えていきます。この映像と音楽と共に、バルーンの感動を全国へ届けていきます。

見慣れた風景が、少し違って見えるかもしれません。私たちの「日常」を彩る空も、暮らしを支えるバスも、まちを支える清掃工場も、佐賀のこれからを動かしています。

坂井市長



HYの新曲『with you』とタイアップした
「バルーンのまち 佐賀市」PR動画はこちら▷



News

28年ぶり！市営バスの利用者が 400万人突破

日常を支える公共交通
これからもさらに移動しやすい環境へ

全国で減便が続く中、令和7年度の市営バス利用者が400万人を超えました。公営バスで全国唯一の利用回復は、中高生の方などの定期券利用が増えていることや、運転士を確保して便数を維持できていることが背景にあります。

交通局は今後「SAGAモビリティセンター」へ生まれ変わります。新しい移動手段を取り入れ、まちなかから移動の選択肢を広げることで、誰もが心地よく暮らせるまちをつくれます。

Media

全国初の挑戦に注目 CO₂利活用のビジネスモデル構築へ

清掃工場のCO₂液化と広域輸送に向けて、
民間3社と共同検討

ごみ焼却時に出る二酸化炭素を液化し、産業用資源として活用するビジネスモデルの構築に向け、伊藤忠商事など3社と覚書を締結しました。飲み物の炭酸ガスや保冷に使うドライアイスの供給不足が全国的な課題となっています。

地域に不可欠なインフラである清掃工場を「安定した資源供給源」と捉え直し、日本初となる「佐賀発のカーボンリサイクルモデル」の具体化を目指していきます。



佐賀新聞社 令和8年3月5日掲載